

令和2年3月19日発行
京都府丹後保健所 保健室
(丹後地域包括ケア推進ネット)

1 平成31年度・令和元年度の啓発活動について

激動の1年が終わろうとしています、今年度の啓発活動をまとめました。気持ちを新たに、来年度に向けて参考にしていただければ幸いです。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
イベントの名称	加悦谷祭り	加悦奥地域の祭り	加悦奥公民館窓口配架	かがやきの杜「仲間の手づくり展」	みんなのうち加悦奥窓口啓発	宮津市在宅医療・介護連携シンポジウム	日置そめん流し&マルシェ	みんなのうち加悦奥「うちらあ夏のまつり」	海山園夏祭り	丹後園夏祭り	やすらの里夏のチャリティイベント	加悦奥1番組万灯	かがやきの杜ふれあいフェスタ	天橋立ツーンテークオーク	北部生活サポートセンター（認知症学会）	RUN 伴2019in伊根
開催日時	4月27日	4月28日	5/8~	5月26日	5月30日	7月20日	7月21日	7月24日	7月28日	8月3日	8月24日	8月24日	9月22日	9月28日	10月18日	10月20日
啓発対象者数	70名	100名	30名	40名	-	150名	150名	50名	100名	250名	100名	70名	177名	150名	29名	150名
啓発内容	リーフレット（若年性含む）・ティッシュ・ポスター・リフレター配布	リーフレット・ポスター・リフレター配布	リーフレット・ティッシュの配架	ティッシュ・リフレター配布、ハチ展示、認知症意識調査	窓口カード、クリアフォルダー、ポスター、リフレター配架	リーフレット、ポスター・養成講座申込書、クリアフォルダー配布	リーフレット（若年性含む）、マカ配付	リーフレット、ポスター配付	リーフレット、マカ、ティッシュ配付	リーフレット、ポスター、リフレター、マカ配付	リーフレット、リフレター、マカ配付	リーフレット（若年性）、ポスター配付	リーフレット配付、認知症に対する意識調査	ハチ展示、もの忘れチェック、リーフレット、マカ、リフレター配付	リーフレット（若年性含む）、クリアフォルダー配付	ティッシュ配付（RUN 伴仕様）
員数	1名	1名	1名	3名	1名	7名	3名	1名	1名	1名	2名	1名	5名	6名	1名	4名
その他従事者	9名	みんなのうち加悦奥ボランティア1名	-	小学1年生	-	新隊員予定者1名	宮津北部地域包括支援センター1名	15名	高校生2名、施設職員2名	丹後園職員2名	丹後福祉応援団職員5名	ボランティア2名	久美浜デイ、日本調剤、小学1年生	-	-	RUN 伴参加者

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
イベントの名称	RUN 伴2019 in 与謝野	RUN 伴2019 in 京丹後（丹後・弥栄・峰山・大宮）	RUN 伴2019 in 丹後（久美浜）	RUN 伴2019 in 宮津	RUN 伴2019 in 宮津北部	久美浜病院まつり	加悦奥文化祭	上世屋文化祭&運動会	夕凧ほっこりかじ勉強会	阿蘇シーサイドサロン	認知症セミナー	加悦奥長寿会互礼会	加悦奥1番組「お楽しみ」会	市民公開講座	第46回加悦奥区民麻雀大会	丹後福祉応援団サポート養成講座
開催日時	10月20日	10月20日	10月20日	10月20日	10月20日	11月4日	11月9~10日	11月10日	11月11日	11月23日	12月7日	1月16日	2月9日	2月15日	2月16日	2月25日
啓発対象者数	200名	250名	250名	300名	50名	100名	50名	100名	30名	50名	190名	60名	50名	150名	50名	70名
啓発内容	ティッシュ配付（RUN 伴仕様）	ティッシュ配付（RUN 伴仕様）	認知症に対する意識調査、ティッシュ配付（RUN 伴仕様）	ティッシュ配付（RUN 伴仕様）	ティッシュ配付（RUN 伴仕様）	リーフレット配付、認知症に対する意識調査	マカ配付	リーフレット（若年性含む）、マカ配付	リーフレット配布	マカ配付	リーフレット・マカ配付	リーフレット配付	リーフレット・マカ・ティッシュ配付	リーフレット（若年性含む）、クリアフォルダー・マカ配付、もの忘れチェックアンケート	リーフレット・ティッシュ・ポスター・リフレター配付	マカ・マカ配付
員数	1名	6名	7名	5名	1名	7名	1名	2名	1名	1名	7名	1名	1名	5名	1名	1名
その他従事者	RUN 伴参加者	RUN 伴参加者	久美浜デイ、日本調剤、久美浜高校生4名	RUN 伴参加者	青高荘職員、職員家族	日本調剤	文化祭スタッフ3名	-	施設加I職員5名	-	-	1名	-	ひだまりの家1名	-	-



2 来年度の若年性認知症支援研修会及びオレンジロードつなげ隊圏域連絡会の合同開催について

3月10日（火）に予定していました表記研修会は来年度に延期開催します。日程は決まり次第お知らせしますので、ふるってご参加ください。

前半の講演では、高齢者福祉施設「西院」の河本^{コウモト}歩美所長と田端^{タバタ}重樹作業療法士からデイサービス等での「居場所」づくりとしての取組についてお話いただきます。

「西院」では、「自分の役割」と「居場所が近い」ことが良いと考えて、目指すゴールは「認知症フレンドリー社会」、施設の基本姿勢は「何でも誰でも Welcome」をモットーに、多種多様な取組の中の一つ、「sitte^{シッテ}プロジェクト」についてお話しいただきます。

自立支援の取組としてデイサービス施設内だけでは限界を感じておられ、社会とつながる活動へ広がっていかれました。

そして、自らブランドを立ち上げ、企業とコラボレーションすることで社会参加活動を意義のあるものにし、また、地域の商店街へも協力を依頼し、売り上げの一部を謝金（金券）として活用できる仕組みも作られています。

後半は、丹後管内で支援をされている方からの実践報告を予定しています。

一つ目は、当事者の思いに寄り添い、当事者の居場所としても開催された「ふらっと伊根カフェ」について。

二つ目は、調理や食を通して「当事者が心地よい場所」を提供している「ほっこり料理塾」について。

三つ目は、現在、計画を進めている「注文をまちがえるレストラン in 京都府北部」の企画について。

四つ目は、認知症対応型デイサービス「ひだまりの家」での取組について。

その後、ゆう薬局グループでコミュニティカフェ「ゆう薬局カフェ」を開催されており、つなげ隊でもある船戸薬剤師にコーディネートしていただきます。

研修会にはつなげ隊員その他、福祉分野及び障害分野へも参加を呼びかけており、丹後地域で支援者が活動していく上でのヒントになれば良いと思います。



「sitte^{シッテ}」のコンセプト

「sitte」の名称には「sitte」を通じて、より豊かな人と社会と人生の在り方を「知って」ほしいという思いが込められています。西院デイサービスを利用するのは、認知症であったり、何かしら支援が必要な人たちです。それは誰しもの＝自分の行先＝にあるかもしれない、ひとつの状態です。要介護状態であっても、何もできなくなったわけではないこと。認知症であっても、できる環境を整えればやれることがたくさんあること。前むきに頑張ろうと、笑顔で人生を楽しみ、誰かの役に立ちたいと願う利用者の想いを「知って」ほしい。常に実社会や地域とつながる運営を目指す西院デイサービスの取組がカタチとなったもの、それが「sitte」です。